



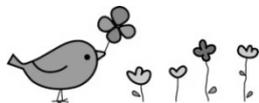
会報ミニニュース

発行 土呂町自治会 広報部

とろまち

第194号

発行日 平成30年5月20日



平成30年定期総会開催にあたって

土呂町自治会長 田中孝之

風薫る季節を迎え、平成30年定期総会が4月29日(祝・日)に、さいたま市立土呂中学校体育館において、ご来賓に土呂中学校富田 敦校長先生、新井 嘉北区長のご臨席を賜り、新・旧の班長さん、執行部員大勢の皆様のご出席をいただき、盛大に開催できましたことを心より厚く御礼申し上げます。

はじめに、この一年間班長でご活躍いただきました旧班長の皆様には、自治会活動に積極的に参加していただき、年間のあらゆる業務、班内の取りまとめ、年3回の運営委員会での審議、町内環境美化、特にゴミ収集所の管理、回覧の受け渡しなど、お忙しいにも関わらずご協力をいただきましたことを改めて感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。本日より、新たな班長、留任をお引き受けいただきました新班長の皆様には、今後一年間よろしくお願ひ申し上げます。

定期総会では、平成29年度事業報告・同収支決算報告、及び監査報告、並びに平成30年度事業計画(案)・同収支予算(案)について、慎重な審議の上、何れも全会一致で承認いただきましたことをご報告申し上げます。平成29年度を振り返りますと、夏からの台風や集中豪雨など、例年になく多く、夏休み親子日帰りバスツアー、大砂土地区運動会、コスモまつりなどが中止となりましたが、親善大運動会をはじめ、防犯パトロール、防災対策の避難所訓練、夏祭り、その他の事業はほぼ予定通り実施することができました。

さて、平成30年度以降の土呂町の課題は、大きく二つあると考えます。

一つは生活安全問題です。町内の住宅開発は、ますます活発化しています。現在も大規模マンションが3カ所建設中であり、一挙に150世帯が予定されています。さらに2丁目南地域に区画整理事業の開発が完成まじかの見通しにあり、町内の生活道路の整備はさらに進められていますが、一般車両、救急車両の往来がさらに増加傾向にあり、生活環境、児童・生徒の通学路の安全対策、道路標識、街路灯の改善、ゴミ置き場の配置問題など、環境美化・安全対策強化の改善が課題となっています。

二つ目は、人口の増加と共に、町内でも高齢化が進んでまいります。高齢者の見守りと助け合いの意識の向上がさらに必要であり、近隣とのコミュニケーションを広げていくことです。それには、自治会組織の強化、連帯意識の向上が基本ですが、地区社会福祉協議会、地域包括支援センターなど、地域内の福祉各団体と改めて連携強化が必要になります。また、大災害時を想定した土呂町自治会災害対策本部の事業マニュアルの作成、災害時高齢者に対する救助体制、避難場所の確認、及び避難場所訓練など、安心安全に繋がる問題であります。

いろいろ申し上げてまいりましたが、自治会活動は、「**主役は常に地域住民である**」ことを理念として活動してまいります。町内に暮らす一人ひとりが個性を生かしながら、楽しく過ごせることが目標であります。自治会を皆様の自治会にすることを心掛けてまいります。「**地域のことは地域で**」「**優しさが溢れる町づくり**」を目指して、ひとつひとつの事業を皆様と共に実行してまいりたいと考えています。

本年度も執行部全員が各事業に精力的に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、会員皆様のますますご健勝とご繁栄を祈念し、新年度定期総会の挨拶といたします。

ありがとうございました。

平成30年4月29日

<参考>

平成30年4月1日現在人口・世帯数(昨年29年3月1日)

土呂町 人口 11,534人(昨年11,473人)

世帯数 5,702人(// 5,562人)

